

明治初年の東京大学医学部「方函」(一)

小 関 恒 雄

まず、本稿表題について敷衍する。ここに外題が「大学東校方函」、内題が「大学東校兩教師方函」と書かれた写筆本がある(第式迎陽堂医院(↓)旧蔵、国立教育研究所蔵)。それ以外の書誌事項は不明ながら、「大学東校」とは明治二〜四年(一八六九〜七一)当時の東京大学医学部のことである。また内題の「兩教師」とは、本書中に散見する佐藤舜海(尚中)と佐々木東洋(2)のことか、或はミュレルとホフマン(3)のことか、不明である。(ただし、「忽氏」云々が二箇所に出てはくる(4))。しかし、佐藤と佐々木は「大学東校」時代から在任していた点よりみて(それに、両外人教師は「東校」と改称されてから着任したことと考え併せ)、本書は明治二〜五年ごろの処方集と一応推断できようか(2)。(もつとも、「東校」と改称された後も旧称「大学東校」を使うことはままあり得よう。)

当時までの処方集は一応、高橋正純『病院経験方府』(一八七三)などで知ることができ、またミュレル¹⁾ホフマン²⁾着任以降の処方方は『治験録』(一八七二〜七四)でうかがい知ることができ。もし、この方函が前述推断の通りなら、当時の大学東校、つまりオランダ医学から本格ドイツ医学定着への過渡期の常用処方を知る上で貴重と考え、以下紹介する次第である。

活字化に当り、原文(用字、誤字、段落体裁等)にできるだけ従ったが(5)一部変更したところもある。その際、前掲二書その他(6)の慣用も参照した。なお「」内は著者注であり、うち「略」は「部分省略」、「以下、略」は「以下次項まで省略」の意である。

(国立教育研究所の格別の御厚意、それに宗田一、酒井シヅ両先生の御教示に謝意を表する。)

大学東校兩教師方函

〔目次〕

肺病 喘息 加答兒 吐血 心臟病 脚氣
 男女生殖器官病 淋病 肝臟病 腹諸病
 嘔噎病 腸病 下利病 胃中病 口内病
 矢荀尔倍苦 神經病 中風 打撲症 皮膚病
 微毒病 腸胃熱 僕麻質斯 雜病 脫疽附痔疾
 水腫 嬰兒病 止血方附乳病 眼耳鼻諸病 動脈諸病
 胸肋病 喉頭病 四肢諸病 間歇熱 諸失血
 頭痛 格魯布附破傷風 嘔吐附黃胆 頭腦附面病
 全身疼痛附肝油方 窒扶斯熱附獸咬傷 中毒 丸散方

○肺藏病

吐根末十二¹⁾ 沸湯六²⁾ニ浸出シ单舎半³⁾ヲ加ヘ毎時一食七

肺結核

吐根末一¹⁾ 单寧酸一²⁾ 甘草膏半³⁾

右百二十九トナン每三字三丸宛与フ

前症ニシテ食錢之ヲ兼ルモノ 酒製大黃丁一芍 苦味丁半芍 香鼠

丁一芍 橙皮舍六芍

右調合毎食前一茶匕ヲ用

胆液性肺炎

吐根十二匁 遠志一芍半 沸湯六芍ニ浸出シ 礮砂加茴香精一芍 单

舍一芍ヲ加ヘ毎二字一食匕

又方 前方ノ吐根ヲ去ル

慢性気管支聖京僱末期

安息香花三匁 竜腦二匁 実支末二匁 白糖十匁

右散トシ每三字一包兼テ胸部水治方

肋膜肺炎

吐根十二匁 実支十二匁 沸湯六芍ニ浸出シ 硝石二芍 单舍半芍ヲ加ヘ毎

二字一食匕胸痛劇キトキハモルヒネ八分匁ノ一ヲ加フ

慢性気管支聖京僱但シ空洞部アル症

吐根末一芍 单寧酸二芍 甘膏一芍

兼用

安息香酸阿片丁一芍 单舍二芍 水一芍 每三字一食匕

気管支加答児

礮砂二芍 水六芍 甘膏二芍 吐酸石一匁 礮砂加茴香精半芍 毎二

字半食匕

又方 遠志一芍 吐根十二匁 沸湯六芍ニ浸出シ 礮砂加茴香精半芍

毎二字半食匕

又方 遠志一芍 吐根十二匁 沸湯六芍ニ浸出シ 礮砂加茴精半芍 单

舍半芍ヲ加ヘ毎二字一匕

肺結核

塩莫非六分ノ一 塩酸規尼二匁 重曹臭剝八匁

右十三包ヲ作午前半包午后半包夜中一包服ス

慢性気管支炎

单寧五匁 单阿片丁五m 水一芍

右蒸気吸入剂トス

慢性気管支炎ノ咯痰甚キ者

鉛糖半匁 実支半匁 吐根半匁

右毎二字一包

肺炎兼脚気症

吐根浸六芍 醋剝二芍 硝石一芍 单舍半芍

右毎二字一食匕

百日咳

葇若根末半匁 糖適

右散一日分服

肺結核胸痛部塗布薬

コロールホルム一芍 家猪脂六芍 塩莫三匁 葇若越半匁

右混和用

肺炎ヨリ壞疽ニ陥リ咯血スル者

鉛糖半匁 白糖十匁 日三

又方 檫皮一芍 水十二芍ヲ以煮テ六芍トシ甘膏半芍 水三芍ヲ加ヘ

毎二字一食匕

又方 单寧酸一芍 甘末 甘膏ヲ以六十丸トシ六丸ツ、一日三回

兼テ吐根劑大量ノ規尼ヲ用

肺勞結核肺炎粘痰ヲ吐スル者

老利兒水三十m モルヒネ水三十□ 水三々 日量

〔以下、略〕

肺勞療法

第一 常ニ清淨新鮮ノ大氣ヲ吸ヘシ

第二 日々開潤氣中ニ逍遙スヘシ

第三 住処ハ純ラ北風ヲ避ケ寒暖平等ナル温和ノ風土ヲ撰ヘシ

第四 眠睡ノ時間ハ太陽ノ没シテヨリ翌朝其昇ルニ至ルヲ度トス

第五 戸内ノ坐業ヲ止テ戸外ノ新鮮ナル大氣中ニ事業ヲ営ヘシ仮

令冬日雪中ニ於テモ猶裨益アル者トス

第六 断エス注意シテ身体ヲ清潔ニスヘシ

〔以下、略〕

○喘息病

安息香花三々 カンフラ末一々半 吐根二々 白糖十々

右一包トナシ十包ヲ作り発作ノ時毎三字一包宛或ハ莫非□注射

スルコトアリ

肺チヘリユル結核緩方但シ初期

亜砒酸四々 胡椒末二々 甘末 甘膏各一々

右コム漿適宜ヲ以百二十九トナシ一丸宛一日三四食后ニ服ス一

丸ヲ増シ六丸ニ至ル

又方 亜砒酸三々 胡椒末三々 甘末一々 甘膏一々半

右護膜漿ヲ以百丸トシ初日一丸宛三次漸々増量ス

〔以下、略〕

慢性加答兒方

硝酸銀六々 礪砂一々 モルヒネ水一々 单舎十二々

右二十九トシ二九宛日三

大便閉或ハ加答兒

肝藏閉塞シテ背部痛身体衰弱ヲ現シ

臭素加里十々 モルヒネ八分々ノ一

右為末 カネテシイフル二々ヲ用ルニ大便泌スコトアリ 快通

アリト云

蓖麻油四々 頓服

男子炎暑土用ニ至ル頃大便泄瀉后粘液ヲ下ス昼夜十四五行其内

糞塊トナリテ下スモノアリ裏急后重佐々木東洋(2)是ヲ診テ腸

加答兒トナシ 甘末六々頓服 葛粉類用 翌日散藥ヲ与フ吐根

三々 マクネ一刃

右六包毎二字一包一日用テ効アリ

秋末期卒ニ大便下利后重昼夜十三四行粘液剥皮血ヲ帶フ熱発口

渴脈九十度

甘末十々 頓服 サーレツフ煎四々 吐酒三十々 一日量

○吐血方

錯酸鉛半々 白糖十々

右為散一包ニ作毎二時一包服ス一日六回

稀硫酸五々 キニーネ三々 ヲートル三々

右一日量

○心臓病

動脈瘤注射方 麦奴越一分 リスリン七分

右溶解瘤上皮下ニ射注スルコト六七m

実支丁六十m 水六g

右毎二字一茶七脈膊減シテ六十度ニ至ルトキハ止ム心藏門卷末ニ出ス

心内外膜炎附海綿葉

臭剝一g 実支丁一g半 □一トトルニg

右毎二字一食七

心藏鼓動甚シク呼吸困難盜汗腕足腫心藏病悸動亢進スル者虚衰ヲ催ス者

幾那浸三g 沃剝十二g 橙丁一g

右一日量

男子二十有三得病十ヶ月短気眩暈顔色蒼黃大便難脈細微是ヲ聴診スルニ心部ニ於テ大一音並ニ二日ノ差等ヲ失スル也至テ音ニ高低アリテ一樣ナラス心悸動靜打診スルニ心藏鼓動常ニ倍ス肝藏病ナラント云ニ佐藤〔舜海〔尚中〕〕是ヲ診シテ云肝藏ノ病ヲ血液ニ碍アリシノミナラス肝藏胞大ヨリ心ニ感暢ヲ起因テ内今如此ノ症ヲ顯ス者投左方

実支多利三g 水六gニ浸出シ 炭酸曹多二g 稀硝酸五十滴

右一日量兼用下腹丸常用毎服一包

男子二十四梅毒后心藏ヲ浸シ肥大シ虚里動奔馬ノ如シ

実支多里三g 水六gニ浸出シ 醋剝一g 单合一g 一日量

甲狀腺肥大ニテ動脈圧突スルニ由テ動脈ノ血行ヲ阻礙スルヨ

リ心動甚ク脈百二十搏スル者

実支多里六g 沸湯六gニ浸出スル者一日量

塗擦剝膏 沃剝膏

佐藤心悸動ヲ療スルニ硝酸二十g 礪砂二十g 水三g

右一日量

男子二十有六夜ニ遺精百日余ニシテ不治者畢丸冷水浴一時間中

浸スコト日三回

稀硝酸三十m 瀉利塩三g 水三g 右一日量

ベリベリー方 多クハ喘息ニ用ユ

カンフラー一g 安息香酸二g 実支末一g 白糖十g 毎三字一包ヲ服ス

又方 安息酸 カンフラー各一g 乳香 糖十g

右十包ヲ製シ一日四包此ノ散藥ヲ水ニ投 実支丁一度ニ五mヲ

滴シ用フ

又方 海塩浴

又方 臭剝一g 実支丁一g半 水二g 毎二字一茶七

又方 重炭酸 乳酸鉄各八g 臭剝三g 一日三回

又方 重炭酸八g 臭剝五g 乳鉄二g 一日三次

又方 沃剝膏 麻痺部ニ塗ル

又方 実支十二g 沸湯六gニ浸出シ硝酸二gヲ加毎二字一食七

又方 巴豆油一m リチネ油一g コム漿二g

右乳剂トナシ半剂ヲ權腸ス

又方 塩酸規尼一g 甘末 甘膏各半g

右護膜漿適宜ヲ以四十九トナシニ丸宛日四

又方 塩酸規尼二十g 炭酸加糖鉄二g 甘末 甘膏各二g

右二十九トナシニ丸宛日三

又方 規尼一匁 酒製ホミカ \times 半匁 丸日三
又方 規尼一匁 甘草一匁 為丸日三

○脚氣手頭麻痺心藏攣動

ロントン鉄丁一匁半 実支丁三十 m 水三匁 重曹三十匁

右一日量

忽氏ベリヘリ予防方(4)

亜砒酸四匁 黒胡椒 護膜漿適ヲ以百丸トシ日二三丸宛用

腹水病腎ノフランヨリ来ル症ニ用

ホトヒリン八分 α ノ一 酒石英三匁 右頓服

行歩不頼長坐右脚倦怠ヲ覺ヘテ痺心甚シ双蘭菊 \times 三匁 甘草二匁

右為丸日量

乾脚氣脛以下麻痺心下痞硬嘔吐

水三匁 甘硝石精三十 m 硝剝三十匁 双蘭菊丁幾九 m 一日量

○男子生殖器病

陰囊癬

皓礬二匁 石炭酸半匁

一日二回塗布

遺尿

規尼二匁 竜腦一匁 芫菁十二分 α ノ一 日三

婦人生殖器病

十四才ノ女遺尿

規尼一匁 芫菁六分 α ノ一 竜腦二匁 日三

過満奄酸剝多亜斯十匁 水一匁

右子宮射注即子癌 ノ悪臭甚シキ者ニ功アリ

催月経方 サヒナ半錢 沸湯三匁ニ浸出シ一日二分服
兼テ腰部蒸氣浴ヲ行フ其三週間

白帶下方

塩酸鉄丁十 m 水一匁

枯凡一匁 水六匁

右溶解腔内射入スルコト一日二次

子宮結硬方

臭剝二匁 甘末適 日三

又方 沃剝一匁 失鳩苔 \times 二匁 單膏 \times 二匁

右調合子宮ニ塗ルコト日二回

月経痛方

テリタキス三匁 硼砂三匁 右為丸一日三回

子宮痛経閉

蓬砂一匁 酒石一匁 右為丸一日三回

婦人年十八精神鬱々不楽心下痞悶短氣月経不來二ケ月

吐根一匁 炭酸加糖 \square 二匁 ラハル五匁 蘆薈三匁 右丸一日量

帶下腔慢性炎ヨリ来ル症

甘草三分 α ノ一 ラヒトム半匁 麻僞涅失亜一匁

腔粘膜瘡

沃度剝十二匁 阿丁十二 m 水三匁

注射薬

皓礬二十匁 水十匁 右陰門射注

○白帶下

皓礬四十匁 寧酸五十匁 清水十匁

右腔内洗滌スルコト一日三回 但シ皓礬ハ多量ニ用ヘシ

月経痛

テリタキス半匁 硼砂三匁 右為丸日三回

丹涅爾云月経過多及咯血吐血等ニ功アリ

没食酸十五匁或ハ二十五匁 芳香硫酸十五m 桂皮丁二匁 溜水二匁

本間云婦人一時晩血ヲ護ルハ海綿ヲ以 タンニーネヲ塗子宮ニ
探入ス服薬ハ阿芙蓉三十適ヲ用后□幾那アリ又礬砂ヲ与フ

膀胱病膀胱頸慢性加答兒

單寧酸一匁 テレヒン油一匁 竜腦一匁 甘膏適

右二十九トシ四丸宛一日四回

○淋疾

膿淋方

ハルサム一匁 鷄子黃同 橙皮浸三匁 橙皮舎半匁

右一日分散

又方皓答六匁 單寧酸十五匁 水六匁

尿道注射但シ初日一回ヲ増シ第四日ニ至リ止ム

蜜尿

塩酸銀十二匁 礬砂二匁 甘膏適 水六匁

右半匁一日四回

又方 硝酸銀二匁至三匁 礬砂一匁半 水四匁

右半食七宛日四次

又方 芒硝四匁 食塩二匁 重炭酸一匁

右毎朝大約半食七匁用一昼夜通行或ハ三行ヲ二度トス

慢性淋

テレヒン油 護謨漿各一匁 水四匁

右尿道ヲ注射ス

膀胱頸及尿道加答兒

テレヒ油 單寧酸各一匁 竜腦一匁 甘末適

右百二十九トナン四丸宛一日三回

尿血症

ヒツコ葉浸一匁 剝篤亞斯水八m ヒヨス丁三十m 日三

炭剝十匁 竜腦水半匁 ヒヨス丁半匁 水一匁 日三

蜜尿

硝酸銀六匁 礬砂一匁 甘末 甘膏各一匁

右護謨漿適宜ヲ以六十丸トナン三丸宛 日三

□澄加六匁或ハ九匁

散日三或ハ竜腦ヲ加ルコト一日

又方 葡萄酒三匁 水三匁 尿道注射ス

又方 硝酸銀五匁 ウートル五匁 尿道注射ス

又方 鉛糖十匁 ウートル五匁 尿道注射ス

淋疾尿道疼痛ノ者

炭剝十匁 ヒヨス丁一匁 ウートル一匁 日三

又方 アルター煎一匁 硝石一匁 日三

淋疾疼痛ナキ者

ハルサム一匁 竜腦一匁 糖適宜 一日分服

淋疾痛

コロール鉛六匁 老利水一匁 尿道注射

蜜尿妙方

硝酸銀六匁 礮砂一匁 甘草末 甘膏各二匁

右コム漿ヲ以六十丸トナン日三次三丸宛

又方 塩酸銀十二匁 礮砂二匁 甘膏適 水六匁

一食七宛日四回

痲每小便ニ痛時トシテ膿出

麻仁二匁 水半匁 煎シテ六匁 重酸四十匁 ヒヨス丁一匁

右一日ノ量

淋疾毎小便疼痛粘膿出ス 麻仁煎十匁 炭酸剝一匁 非沃丁二匁

右一日量

慢性腎炎ヨリ起ル尿血発作 単寧酸一匁 山竝 右丸一日量

慢性尿道粘膜炎 射注剤

鉛糖二十匁 水十匁 尿道射注

炭酸剝三十匁 非沃丁一匁 竜腦水三匁

右洗剤

淋初期尿道疼痛

亞麻仁煎六匁 サルヘートル一匁

淋陰萎スルコト十余年臍部ヨリ腸骨部ニ至リ之レヲ按スレハ

刺痛アリ

佐藤診之云腹膜ノ痲衝ナラン投方

醋酸剝一匁 ヒヨス丁一匁 水三匁 右日量

曹菲水 膿淋痲衝兼尿道疼痛ヲ治

重碳酸列篤亞斯一匁 非沃丁幾一匁 水三匁 右一日量

○肝臟病

肝臟局部潰瘍

重曹半匁 黄末一匁 莫若 \times 四匁

右混和一小刀尖宛一日四回

又方 大黄一匁 沸湯六匁ニ浸出シ 重曹二匁 橙舎三匁 莫若 \times 四匁

右調勻一食七一日四回

肝肥大

硫黄花一匁 炭酸苦土二匁半 薄苛 糖各半匁

右二匁宛一日二回毎日便通一行ヲ度トス

肝肥大間歇熱后

塩酸キニ一匁 莫若 \times 四分匁ノ一 散日三

又方 甘草二十匁 黄末三十匁 薑薺三十匁 糖一匁

右二十包ニ分一日四包

〔略〕

一間歇熱后肝肥大

規尼一匁 莫越四分匁ノ一 右日三回

〔以下、略〕

○腹諸病

腹膜炎

乳酸鉄六十匁 海葱 \times 三十匁 スカンモニーム六十匁

右六十丸トナン一丸宛一日三回

腹水

炭酸剝多亞斯半匁 水三匁ニ溶解シ一日分服

腹水兼用

乳酸鉄六十匁 海葱末三十匁 スカンモニニユム三十匁 礮砂二匁

右百二十九トナン良末甘末ヲ衣トシ一丸宛日四次是ヲ貯ルニ硝

子瓶ニ入レ置クヘシ

腹水方

硝酸加里 炭酸加里各二号 水五号 一日分服

兼用

炭酸鉄四号 為丸一日分服

又方 醋剝飽和塩水六号 右每二字一食七

〔以下、略〕

○哮喘病

ヒヨス越 実支越各半号 苺苕五号

右三十九トナス一時一丸或ハ苺苕越ヲ双蘭越二十五〇ニ代フ

非沃斯越 失鳩答半号 苺苕五号又双蘭芻代ルモアリ

右三十九トス噎スル時一丸宛与フ飲食不消化ヨリ来ル乏血病

○腸諸病

腸神經病方

臭剝五号 モヒ八分号一 白糖十号 日三

腸筋膜麻痺

保美加丁八号 レチネ油 一茶匕

硝酸銀一号 莫非半号 胡椒末十号

右六丸トナシ一日分服

コロラルヒトラート丸 水一号

右頓服ジスベツレアニ用ヒタリ佐藤氏

又方 亜砒酸半号 莫非一号 ステレキニーネ半号 双蘭芻号

右三十粒トナシ一日三丸

又方 規尼三号 丸日三

結腸加答児方

規尼二十号 トーフルス散三十号

右六十九トス一日三回二丸

刺戟灌腸方

コロトン油一m アラヒア護謨漿二号 ソチネ一号

右適宜ノ水ヲ以乳劑トシ半劑灌腸ス

テレヒン油一号 鶏子黄二箇 薄荷水十五号

右乳劑トナン灌腸

條虫駆泄方

綿馬号 護謨漿三号 頓服

サルヒア浸一号

右三字ニ分服止脱汗方ナリ

腸神經痛

臭素加里五号 莫非八分号一 薄荷油糖 一日三回或四回

又方 重曹十五号 莫非八分号一 茴油 糖各十号

日三兼テ阿片石粉散十二号朝夕一回下利スルニ困スル者

又方 阿片丁保美加丁各半号 臭加一号 茴香水二号 单舎半号

每三字半食匕

○下利病

吐根十二号 水製ホミカ越八号 阿片越四号

右二十四丸トシ朝夕一粒宛但シ下利甚キニ從テ每二字二丸或ハ

三丸

慢性下利

硝酸銀十号 蒸餾水二号

右十五滴一日四回護膜漿ニ滴シテ用フ漸量スヘシ
又方 吐根丁十m ホミカド十m 単阿片五m 水一写 一日四次

止瀉方

單寧酸二写 吐根末十五氏 阿片二氏

右コム漿適宜ヲ以六十丸トシ每二字二丸

下利方

規尼二氏 硝酸銀三分氏ノ一 カスカリヤ十氏 日三

單寧酸二氏 鉛糖一氏 カスカリヤ六氏 日三

痢疾方

吐根一氏 ヒヨ越三氏 護膜漿二写 日三

又方 サレツプ煎十写 飲料

慢性下兼乏血方

規尼二氏 單寧二氏 丸日三

又方 竜動丁二十m 水一写 日三

又方 規尼二氏 炭酸鉄一氏 丸日三

又方 硝酸銀半氏或ハ一氏 單寧六氏或ハ十氏 胡椒末十氏

右六丸トナシ一日分服

又方 規尼二氏 單寧四氏 莫非二十四分氏ノ一

右丸日三

又方 吐根一氏 ホミカヤ一氏 阿片一氏

右一日三次ニ分服ス

痢疾末期方

規尼二氏 單寧三氏 日三

又方 カスカリルヲ浸一写 赤葡萄酒一写 右日三

又方 規尼一氏 ホミカヤ三分氏ノ一 美末五氏

右為散日三

慢性下利

カスカリヤ二写 沸湯六写ニ浸出シ 阿片丁二十m 單舎二写ヲ加ヘ

每二字一食匕

又方 実支丁 海葱丁各二写 水一写 右腹部ニ塗ル

〔略〕

忽氏止痢丸(4)

吐根十二氏 水製ホミカヤ八氏 阿片四氏

右丸二十四トス朝夕一丸若クハ二丸

慢性下痢日五次

重曹二十氏 刺巴兒二氏 規尼三氏 右日量

刺巴兒六氏 痢病ニシテ下利日数行粘癢ノ物ヲ下シ兼テ腹痛不止

者ニ用痛下利止ムトキハ頓服止ム甘汞十氏白糖一写頓服

○胃中病附消化幾諸病

驅條蟲方

偏蘇細末半写

右熱湯半巴ニ混シ十五ミニート間靜置シテ后攪和シ二三劑二分

ヲ暫時間ニ服尽スベシ三四字ヲ経テ通利ヲ得サレハカストル油

四写ヲ頓服ス

胃痛方

硝酸蒼鉛六氏 莫爾比涅八分氏ノ一 規尼半氏 重曹六氏

右二包ヲ作一包ヲ昼朝二三回ニ分服シ一包ヲ夕食前ニ頓服

胃慢性加答兒兼胃痛症方

莫非六分ノ一 規尼二氏 臭剝 重曹各八氏

右一包トナシ午前半包午後半包夕半包

又方 ケレオソーソト四m 礮砂加アネース精二可

右每服五滴

胃弱悪心嘔吐

臭剝二氏 重曹五氏 沃剝二氏 白糖百氏 水

右一食ヒ宛一日三

胃弱

酒製大黃丁二可 重曹二可 礮舎二可

右每二字一茶ヒヲ服ス

又方 ペブシネ二可 芳香酸二可

右十二包ニ分毎食后一包ヲ服ス

又方 橙皮浸二可 尚香油三m 圭皮丁十五m 日三

胃痛方

重曹 臭剝各十六氏 一日分服

又方 硝酸銀二氏 モルヒネ半氏 胡椒末十氏

右六丸トナシ一回一粒一日二尽ス

胃脘痛方

甘硝石精 老利兒水各半可 右三十m 臨時ニ服

〔胃中病の以下の項、抄出〕

胃聖京僵

塩酸規一氏 硝酸着鉛六氏 塩モヒ八分ノ一 糖十氏 日三

胃加答兒

重曹五氏 民□三十可 甘精三十m 日三

胃瘴 佐藤云

稀硝六十m 重炭曹二可 瀉塩三可 水三可 一日量

胃弱

重曹二可 稀硝酸二可 且丁三十m 水三可

胃病腐酸液逆出

炭曹三十氏 ラハル五氏 圭末三氏 白糖三氏 一日ノ量

胃弱或ハ嘔吐胃痛

重曹□□氏 健胃丁二可 水三可 吐根一氏 ラハル三氏 炭酸鉄五氏

蕃椒四〇 山妓姑

右日量

胃弱ニ起因セル乏血並ニ神經衰弱

サルヌルチス六氏 規尼涅三氏 蒲公英ニテ為丸日量

○口内病

止齶齒方痛方

亜砒酸 莫非各等分

右研和シ小綿塊ヲ混シ是ニ塗齶齒ニ構入シ白蠟ヲ以其上ヲ被フ

シフセリ性口内腐爛方

塩剝半可 湯八可 溶解含嗽

又方 塩剝三氏 水一可 溶解一日三次内服

鷺口瘡方

礮砂六氏 蜜四可 混和一日分服

〔略〕

齒牙痛上下熱痛スルモノ

規尼六氏 モルヒネ四分ノ一 白糖一刃半

右一日量 泄牙丸ニ分快下アラハ后服ヲ止ムニ日有驗

腐齒破碎片根ニ残シ痛甚シキ者

センナ浸一芍半 瀉利塩三芍 水一芍 右日量

ラウタ綿ニ浸シ共ニ入

硝石六芍 ラヒーム一芍 二丸隔処ヘ埋ム一丸頓服

コロールホルム一芍 ヲレーフ半芍 患部頰側ニ磨擦ス

モルヒネ三分氏ノ一 硝石十芍 白糖一芍 三次ニ分服

抜齒

モルヒネ三分氏ノ一 インチヤクシヨシ 神經ノ分布ニ從テ施ス

硝石六芍 ヲヒーム三芍 齲齒根ニ從テ施ス即外敷ス

コロールホルム ラリタ綿ニ浸窩ニ埋ム

ケレヨ一ソート 竜腦精

治齒痛齒齲ニ塗擦方

阿仙菜半芍 マクネ一芍 竜腦五芍

失芍尔陪苦 即走馬疳ノ委也

乳酸鉄五芍 重曹五芍 為散日三次

又方 ペプシン二芍 塩酸十m 单舎半芍 水五芍

右毎時一芍ヲ与

又方 一半格魯兒鉄液一芍 水一芍

右失芍尔陪苦齒齲出血ノ部塗擦スルコト一日三四回尚出血止マ

サルトキハ鉄液二芍

又方 塩酸亜鉛半芍 水一芍

右柔ヲ尖端ヲ以齲腐ノ処ニ貼ス

○神經病

神經系諸病小兒腦水腫方

甘朮一芍 白糖適

右一日四次但シ第二日甘朮半芍 日四次

又方 沃剝膏一芍 全顯ニ擦ス

小兒腦膜炎

臭剝一芍 阿片一芍 糖半芍

右混和十二包ニ分一日二回一包

又方 臭剝三芍 糖八芍ヲ二十包ニ分右一日二回一包ヲ用シコトアリ

又方 塩酸キニ三芍 酒製大黃丁一芍 餾水二芍半 橙皮舎半芍

右混和シテ毎夕一茶匕或ハ朝夕

癲癩

臭剝一芍 水一芍 数発后頓服

神經病毎朝背十一椎辺痛

クロマイト剝十芍 モルヒネ八分氏ノ一 為二包一日ノ量

弊私的里病

臭素加里十芍或ハ十五芍 水二芍 右一日三次

又方 纈草酸亜鉛二芍 白糖適 日三

中風不随意症

重曹一芍 吐酒石一芍 健胃丁半芍 水三芍

右一日三次ニ分服吐酒石漸ニ進テ三芍ニ至ル

老人年六十有余卒然不省人事脈六十至腹滿大秘ノ症急ニ嗅薬燻

砂精灌腸センナ浸湯五芍 硫苦四芍 蜂蜜四芍

右服后輕快精神至テ爽然タリ

内服ハ浸劑センナ浸三号 硫苦半号 安質母尼酒一号

粘膜卒中ハ面色蒼白脈搏波ニシテ諸症肥実ノ症ヲ顯ス

○打撲症

打撲后上肢不隨

亞爾尼加浸一号 吐酒石三分一 一日三

會庄打撲方

舍塩二号 硝石一号 水五号 一日分服

又方 アルニカ花二号 沸湯六号ニ浸出シホフマン液一号单舎一号ヲ

加ヘ每二字一食匕

又方 アンフル精 外布

幼兒転倒ノ后右腕ヲ打撲□夫ヨリ年々寒冷ニ逢フ毎ニ肘ヨリ指

頭ニ至ルマテ疼痛シ夏日ニ至レハ年々痛緩也

沃剝六氏 沃鉄舎三十 健胃丁二十 水三

外用アルニカ丁幾 トーヘルス散 臨臥服

非沃斯々四氏 双蘭菊々二氏 モルヒネ半氏 規尼三氏 竜腦三氏

為丸三次服又ホツクホート五氏加

ホーレル水五m モルヒネ水三十m 且丁一号 水三号 右日量

皮下注入モルヒネ水三m

○皮膚病

頑癬方

赤降汞二氏 生安質母尼二十四氏 麻僱一

右研和十二包ニ分ケ一日三包宛外用ニハ沃実度

雁来瘡外用 ホーレル水一号 リスリン一

疥癬方

黒汞六氏 硫黄花十八氏 散一日分服

同外用方

蘇合香一号 ヲレフ油二号 隔日塗布

油□塗擦方

沃陳一号 芫菁丁一号 脂一

又方 ホーレル水三m 水一 日三

頑癬皮膚瘡ヲナス者方

苴若々三十氏 鉛糖六氏 水五号 右外布

又方 亜砒酸二十氏 アラヒアゴム半

右混和瘡ニ貼シ置コト三四日間全ク其部ニ腐蝕セシム

陰囊癬

皓礬二号 石炭酸半号 水八号 一日二回塗布

疥癬久延ノ者

石炭酸一又 硫黄花一 研和外用

(注)は後編卷末に一括する